

浜黒崎校下社会福祉協議会の状況

令和7年4月現在	設立年月	平成19年4月20日			
会 長	至勢 隆司		副会長	堀井弘和 平野孝吉 野田恵子	
事務局所在地	地区センター内 ・ 公民館内 ・ その他(会長、事務局長宅等) ○をお願いします				
事務局TEL	076-437-9371	事務局FAX	076-438-9016	事務担当	今村智恵子
人口	2,318人	世帯数	1,057世帯	高齢化率	43.53%

買い物お出かけ支援サービス



運転ボランティアが、町内ごとにスーパーやドラッグストアなどへ送迎しています。ご近所さんと外に出かけておしゃべりしたり、献立を考え、商品を手にとって選んだりすることは、認知症の予防にもつながります。

はまっ子ども食堂



令和5年にはまっ子ども食堂運営委員会が立ち上がり、各団体が協力し合いながら、こども食堂も軌道に乗ってきました。令和6年度は、防災学習や、苔玉づくり等、思考を凝らしたレクリエーションで楽しんだ後、美味しいごはんをお腹いっぱいいただきました。

各種料理教室の開催

年3回、食生活改善推進員の指導で、料理教室を開催しています。



ボランティアグループはまゆうの活動として、春と秋にひとり暮らし高齢者宅へお弁当の配布を行っています。

配食サービス



ボランティアのPR活動

11月に同時開催された健康づくりフェスティバルとはまくろマルシェでボランティアのPRと募集を行いました。

主な活動等

会長のメッセージ

社会福祉法というのがあります。ホントです／それに則って社会福祉があります。ウソです／〈社会福祉〉が先です。そのさらに前に「向こう三軒両隣り」の〈気くばり〜思いやり〉助け合おうという《心》があります。・・・つい最近その実例が。独り暮らしの《相互扶助》★元気なら台所の窓を少し開けておく→閉まったままだった→様子を見に→部屋で動けなくなってきた→一緒に病院へ・・・「幸せの黄色いハンカチ」ならぬ「開かずの窓の救急信号」圧迫骨折していたそうです。以心伝心〜テレパシーあるかもね!?知恵を絞った伝え合い、大あたりだ!ー誰もががっ持っている知恵袋、頭を使ったケアネットを頑張ろうー今年の課題です。